



「新しいデジタル経済と圧縮された発展」

The new digital economy and compressed development

日時：2017年12月13日（水）17:00～18:30

場所：同志社大学 今出川校地 寒梅館2階 KMB201

<http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/muromachi.html>

講師：Dr. D. Hugh Whittaker

オックスフォード大学ニッサン・インスティテュート 教授

日本の経済的成功は、後追いの産業化や「後発の効果」のおかげとされる。一方、最近のアジアの発展国、とりわけ中国は、同じ道を歩むことがない。生産システムやバリュー・チェーンのグローバル化のために、主要な挑戦は、「我々は（先進諸国やその先端産業に）どう追いついていくのか？」というより、「我々は（グローバル化した生産システムに）どう噛み合って発展していくのか？」になった。情報技術(IT)はこの変化を促進させ、日本で起こったケース以上に発展を「圧縮」させた。「新デジタル経済」の発芽は、さらにその変化を増幅させる。ここでは、日本にとってのこの意味と取り組みを考える。

講師プロフィール：

ヒュー・ウィッターカー教授は、日本経済とビジネスを専門とし、現在、オックスフォード大学の日本研究機関ニッサン・インスティテュートでディレクターを務める。過去には、ケンブリッジ大学、同志社大学、オークランド大学で教鞭を取り、本ITECの初代ディレクターも務めた。技術革新や比較観点からの経営に洞察が深く、「Compressed Development 圧縮された発展」に関する書籍を執筆。



*講演は日本語で行います

参加費無料

参加申込は <https://goo.gl/forms/grgMkMe3h11RvFSk1>よりお願い致します。

同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター (ITEC)

TEL：075-251-3779 E-mail：itec@doshisha-u.jpURL：<http://www.itec.doshisha-u.jp/j/>**ITEC**Institute for Technology,
Enterprise and Competitiveness